

生活クラブ
スタッフ
提案の旅
伊藤 望 企画

刺繍が美しい少数民族が集まる**サパのサンデーマーケット**を訪ねる！
織りを訪ねる旅 ベトナム北部～
少数民族が集まる村サパと世界遺産 ハロン湾の旅 8日間

イヤホンガイド付
日本語ガイド付

ベトナム北部に暮らす山岳少数民族と世界遺産のハロン湾を訪ねます。山の美しい村サパに2連泊しゆっくりできるコース設定にしています。暑くないツアーに適した時期に企画しました。ベトナム北部の中国国境に近い小さな村サパ。ここでは毎週土曜と日曜にサンデーマーケットが開かれます。周辺の山に暮らす黒モン族や赤ザオ族などの人たちが**民族衣装**に身を包み、畑で作った野菜や手作りの織物などを売りに、そして生活用品を手に入れるためにこのマーケットにやってくる。通常は静かな小さな村がこのマーケットで賑わいます。アジアの山岳民族も近年は近代化が進み民族衣装を日常的には着用しない人たちが増えてきましたが、このような中でベトナム北部の山岳地帯は民族衣装を日常的に着用し、昔ながらの伝統を守った生活を見ることができ数少ない場所です。黒モン族の刺繍は布に藍のろうつ染めを行ないその細かな刺繍をするとても美しいものです。また赤ザオ族はクロスステッチが美しい民族です。ツアーではサパ周辺に暮らす黒モン族、赤ザオ族、タイ族の村々を訪問し、暮らしや生活、藍染、機織りなどを見学します。またツアーでは首都ハノイの観光はもちろんしっかり行ない、さらに**世界遺産**の景勝地として名高いハロン湾にも足を延ばして豪華クルーズ船に1泊し、



世界遺産 ハロン湾クルーズ(乗船予定の「アテナ・ロイヤル・クルーズ」)

客室一例

「旅の案内人」相葉康之さん
 アジア民族造形学会副理事長。10数年に渡りアジア・中東・南米などに織物を探しに行った経験により現在、アジア民族造形学会にて染織担当理事をしています。織物・世界遺産・少数民族に詳しく、海外渡航歴約200回・35ヶ国以上、ベトナム渡航歴10数回。添乗員資格(総合旅程管理主任者)所持。元・生活クラブ生協職員。

少数民族が集まる山間のマーケットはなかなか見に行く機会がないでしょう。アジアの中でも数少ない沢山の山岳民族を見られるのがベトナム北部の良いところです。それぞれ異なる、美しい民族衣装で飾り、このマーケットのためにお酒を売って山奥の村からやって来ます。またサパの棚田のある風景は「世界で最も美しい棚田11選」にも選ばれたことがあります。サパ近郊には空港がないため往復夜行列車になります。観光には不便ですが、不便ゆえに残り続けているものを見ることもできます。モン族はラオスやタイにも暮らしていますが、サパの黒モン族の刺繍は布は抜けて素晴らしいと思っています。そのためこれまで何回も刺繍や織物を探しに行きました。現地では刺繍や織物を手に入れることも可能です。



ツアーポイント

◆ベトナム北部の山岳少数民族を訪ねる:
 首都ハノイから夜行列車(寝台車)で1晩、中国と国境を接している町ラオカイに着きます。ここから西へ車で1時間、山間にある美しい村サパに着きます。この村では土日に「サンデーマーケット」という市が開かれてたいへん賑わいます。また黒モン族、赤ザオ族、タイ族の3つの少数民族の村々も訪れます。そしてサパ滞在最終日にはラオカイから東へ約2時間の所にある日曜のみ開かれる大きな野外市場「バックハーマーケット」も訪問。カラフルな民族衣装を纏った花モン族が集まるマーケットで、花モン族の村も訪問します。



麻から糸を紡ぐ黒モン族のお婆さん



花モン族の市場・バックハーマーケット

◆世界遺産 ハロン湾:
 海の桂林とも言われるハロン湾。1994年に世界遺産に登録されたベトナムの景勝地です。海面から突き出した大小2000の奇岩が独特の美しい景観を作り出しています。この絶景を装備された客室の高級クルーズ船でゆったりとクルージングを楽しみ船中で1泊します。奇岩の中にある鍾乳洞なども訪れ、また船の中では様々なイベントもあり飽きさせない内容です。船に泊まることならではハロン湾に沈む美しい夕暮れや朝日を堪能することができます。

◆1000年の都 ハノイ:
 ハノイは首都ながら落ち着いた美しい街です。ホーチミン廟、一柱寺、文廟、旧市街散策などを見学し、近郊にある陶磁器の村パッチャンも訪問します。特にハノイ旧市街は「ハノイ36通り」とも呼ばれ、お菓子屋通りや金物屋通りなど個性豊かな通りや細い路地が入り組み、古い家屋が続くとても面白いところで現在保存地域になっています。シクロ(ベトナム版人力車)体験もしながら旧市街を散策します。ハノイのホテルは散策に便利な旧市街を予定しています。

サパで宿泊するBBサパ・リゾート&スパ



外観

客室一例

■添乗員/なし(添乗員資格を持つ「旅の案内人」が成田出発から帰着まで同行します) ■食事/朝食6回・昼食6回・夕食7回(※軽食・Box弁当を含む)
 ■交通機関/ベトナム航空

ご注意 日本国籍者の観光目的のベトナム入国に査証は必要ありません。ただし入国時パスポートの残存有効期限が6ヶ月以上あることが条件となります。

都市(2月)	平均最高気温	平均最低気温	月間降雨日数	月間平均降水量
ハノイ	21℃	14℃	13日	28mm
サパ	14℃	8℃	16日	73mm
東京	10℃	3℃	6日	64mm



サパ近郊の山間のモン族の村

旅行期間	2025年2月6日(木)～13日(木) 成田発着・6泊8日(内、列車(寝台車)泊2泊、船中泊1泊) ※日本との時差-2時間 日の出/日没時刻(ハノイ):6:30/17:50頃	成田発着
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) 488,000円 ※1名様1室 追加代金60,000円(4泊) ※寝台車は他の乗客と相部屋になります ※ビジネスクラスをご希望の方はツアー申込みと同時にご相談下さい。	募集人員 15名様 (最少催行人員8名様)
宿泊ホテル	サパ(2連泊):BBサパ・リゾート&スパ(洋室<ツイン/シングル>) 列車泊(2泊):ハノイ⇄ラオカイ間・4名用寝台車コンパートメント クルーズ船:アテナ・ロイヤル・クルーズ(洋室<ツイン/シングル>) ハノイ:ザ・チーフ・ブティック・ホテル(洋室<ツイン/シングル>)	
国際線利用のための諸費用	62,350円(11/8現在) 燃油サーチャージ24,940円、成田空港施設使用料・保安料3,160円、国際観光旅客税1,000円、現地空港諸税・航空会社諸費用計33,250円	
1	朝 : 成田空港07:30集合・09:30発予定、ベトナム航空にて空路、首都ハノイへ 午後:ハノイ空港に到着 日本語ガイドと合流し、専用車にてハノイ中心部へ ベトナム民族学博物館見学 終了後、市内レストランにて海鮮料理の夕食 夕刻:食後、ハノイ駅へ ラオカイ行きの夜行寝台列車に乗り(2段ベッド・4名用コンパートメント) 食事:朝・昼・夕〇[列車泊]	
2	朝 : 中国国境の街・ラオカイ駅着後、専用車にてサパへ 着後、市内ホテルのレストランにて朝食後、休憩 午前～午後:休憩後、専用車にてタイ族の村パホー村へ タイ族訪問・藍染めや機織り等の見学 村内で昼食・村の暮らしや生活を見学後、サパへ戻ります 着後、市内ホテルへチェックイン 夕食までフリータイム 夜 : 市内レストランにて夕食 食事:朝・昼・夕〇[サパ泊]	
3	午前～昼:専用車にてターフィン村へ 赤ザオ族と黒モン族訪問・刺繍や村の暮らし、生活等を見学 終了後、ラオカイ村へ 黒モン族の織物、藍染め、ロウケツ染め作業等を見学 終了後、ローカルレストランにて昼食、サパへ戻ります 午後:サンデーマーケット(土曜日も開催)見学後、ホテルへ戻りフリータイム 夕食はホテルにて 食事:朝・昼・夕〇[サパ泊]	
4	午前:チェックアウト後、バックハーへ 花モン族の市場であるバックハー・マーケット見学 午後:夕刻-ローカルレストランにて昼食後、近郊の花モン族の村パフオー村訪問終了後、ラオカイへ 中国国境等を見学し、市内レストランにて夕食後、ラオカイ駅へ 夜 : ハノイ行きの夜行寝台列車に乗り(2段ベッド・4名用コンパートメント) 食事:朝・昼・夕〇[列車泊]	
5	朝 : ハノイ駅着後、市内のフォーの有名店で朝食を取り、専用車にて世界遺産ハロン湾へ 午前:着後、クルーズ船乗船・チェックイン。1泊2日のハロン湾クルーズ開始!昼食は船内にて 午後:湾内の小島にある鍾乳洞見学の他、船内では各種イベントも予定しています また天候が暖ければハロン湾5シミングやシーカヤック(要別途実費)もお楽しみいただけます 夕食も船内にて 食事:朝・昼・夕〇[クルーズ船中泊]	
6	午前:船内にて朝食後、チェックアウトし、専用車にてハノイへ 午後:途中、軽い昼食後、ハノイ近郊の陶磁器の村パッチャン村へ 終了後、ハノイ市内へ 着後、ホテルへチェックイン、休憩 夕刻:有名タンロン水上人形劇場にて鑑賞後、市内レストランにて夕食 食事:朝・昼・夕〇[軽食]・夕〇[ハノイ泊]	
7	終日:チェックアウト後、ハノイ市内観光(ホーチミン廟、一柱寺、文廟、ホアンキエム湖、旧市街散策、自家保存館見学、シクロ乗車体験等) 昼・夕食は市内レストランにて(※有名レストランガイド・ベトナム版梅干店予定!)	
8	夜 : 食後、ハノイ空港へ 深夜:ベトナム航空にて空路、成田へ 食事:朝・昼・夕〇[機中泊] 朝 : 成田空港着・解散 食事:朝・昼・夕〇	